豚疾病関連　中央家保情報　No.49（R1-11）
令和2年2月26日

沖縄県でCSF（豚熱）（沖縄県6例目）が発生しました

本日、国内56例目（沖縄県5例目）の発生に係る移動制限区域内の農場（うるま市）において、CSFの疑似患畜（国内57例目）が確認されました。

いつどこで発生してもおかしくない状況にあります。

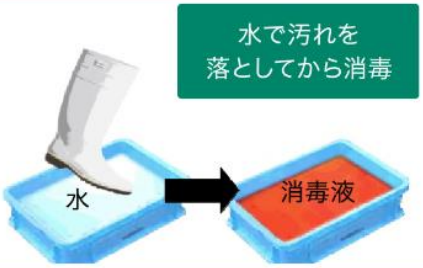
生産者の皆様方におかれましては、近隣までウイルスが迫っているという認識で、危機意識を強く持って、自農場にウイルスを侵入させないための対策に万全を期していただきますようお願いします。

1　発生農場の概要
　所在地：沖縄県うるま市
　飼養状況：1,039頭

2　経緯
（1）沖縄県は、2月24日（火曜日）、国内56例目の移動制限区域内にあり監視対象となっていた農場においてCSFの清浄性確認検査を行うため、家畜防疫員による立入検査を実施。
（2）同日、県による精密検査を実施したところ、本日（2月25日）、CSFの疑似患畜であることが判明。

衛生管理を徹底しましょう！

関係者以外の農場への立入を禁止



- 農場専用衣服の着用、手指の消毒
- 農場（畜舎）に出入りする際の車両・長靴等の消毒
- 共同利用施設利用前後の着衣の着替え・靴のはき替え、手指・長靴・車両等の消毒による交差汚染防止

- 飼料に生肉を含む可能性がある場合は、内部まで十分に加熱すること（70℃以上で30分以上又は80℃以上で3分以上の加熱）

農林水産省CSF情報　https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html
農林水産省ASF情報　https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html
飼養衛生管理基準　https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_shiyou/

問合せ・異常豚の通報先
中央家畜保健衛生所　防疫課
　藤岡・久住呂
TEL　0957-25-1331
（夜間・休日も転送電話で対応します）